

COLOR LCD MONITOR

液晶モニタ・
ユーザーズマニュアル

LCM-T042AS

Logitec

目次

取扱い上のご注意	1
ごあいさつ	3
ご注意	3
付属品の確認	4
第 1 章 製品のご紹介	5
1.1 製品の概要	5
1.2 各部の名称	8
第 2 章 接続と設置について	10
2.1 接続について	10
2.2 接続後の作業	12
2.3 設置について	12
第 3 章 OSD メニュー	14
3.1 OSD メニューの起動とメインメニュー	14
3.2 各項目について	16
第 4 章 トラブルシューティング	20
ハードウェア仕様	22

取扱い上のご注意

本製品を正しく安全に使用するために

- ・ 本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・ 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

表示について

- ・ この「取扱い上のご注意」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



三角のマークは何かには注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かななければならないことを意味します。



警告

接続時には電源コードを抜いてください。

本製品を機器に接続するときには、機器の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。



LCD パネルが破損した場合は

LCD パネルが破損すると、内部の液体(液晶)がもれることがあります。このような場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないように十分ご注意ください。万一、眼や口に入った場合は、速やかに水ですすぎ、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服については場合は、アルコールなどでふき取り、石鹸で水洗いしてください。



注意

接続時、感電 / 火傷等に注意してください。

- ・ 機器内部には感電の危険性がある部分があります。感電には十分注意してください。
- ・ 電源 OFF 直後の機器内部には、高温の部分（CPU など）があります。火傷しないように注意してください。
- ・ 機器内部の金属部分や基板の裏側に、不注意に触れるとケガをすることがありますので注意してください。



感電注意



高温注意



ケガに注意

分解 / 改造しないでください。

本製品は絶対に分解しないでください。故障、感電、火災の原因となります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。



分解禁止

内部に異物を入れないでください。

本製品内部に水などの液体や金属片を入れると、故障、感電、火災の原因となります。



その他の
禁止事項

LCD パネルの取り扱い

LCD パネルに圧力を加えないでください。表示異常の原因となったり、LCD パネルの破損につながります。

LCD パネルの表面に硬いものをあてたり、こすったりしないでください。LCD パネルの傷や破損につながります。



その他の
禁止事項

使用環境について

本製品は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用 / 保管は避けてください。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



その他の
禁止事項

本製品が汚れた場合は

本製品が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。）揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。



その他の
注意事項

本製品を廃棄する場合は

本製品を廃棄する場合は、地方自治体の条例等にしがって正しく廃棄処分を行ってください。



その他の
注意事項

視力の低下を防止するために

本製品は非常に小型であるため、長時間見つめていると目に負担がかかります。通常は本製品を監視用として使用し、長時間の作業を行う場合には、外部モニタを接続するようお勧めします。



その他の
注意事項

ごあいさつ

この度は弊社カラー液晶モニタをお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書はカラー液晶モニタに関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社カラー液晶モニタによって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

* MS®-DOS、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh®、Mac® OSはアップルコンピュータ社の登録商標です。

VCCIに基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると電波障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。



ご注意

液晶モニタは膨大な数の薄膜トランジスタ（TFT）で構成されています。画面上で少数のドットに欠落、変色、発光が見られることがありますが、これはTFT液晶技術に起因するもので、製品自体の欠陥によるものではありません。

付属品の確認

TFT液晶モニタ	1台
外部ビデオケーブル	1本
AC-DCアダプタ	1本
保証書	1枚
液晶モニタ・ユーザーズマニュアル	本書

本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

第 1 章 製品のご紹介

1 . 1 製品の概要

本製品は外付け用の 4 型カラー TFT 液晶モニターです。ネットワークサーバなどに接続してサーバ監視用モニターとして使用したり、狭い場所でのデータの確認に使用したりといった用途に最適です。

本製品の特徴

コンパクトなスタイルは持ち運びに大変便利です。大きなディスプレイを持ち込めない場所でのデータ確認等に役立ちます。

表示面左右各 30° のスウィーベル機能を搭載しています。また、前後の傾きを 180° の範囲で調整可能ですので、自由度の高い設置・運用が可能です。

低温ポリシリコン TFT 液晶を採用しているため、4 型にもかかわらず、640 ドット × 480 ラインの解像度 (VGA)、26 万色の表示色に対応しています。

VESA 規格 (75mm ピッチ) アームの取付けが可能です。また、底面には壁掛け用ホールが開いていますので、フックなどを使用して壁にかけてお使いいただくことも可能です。

背面に盗難防止キーの取り付けが可能なケンジントンセキュリティスロット準拠の取り付け穴を装備しています。

DCC 1/2B に対応したプラグ & プレイ機能を持っているため、プラグ & プレイ対応の OS を使用することによって、最適な同期周波数などを自動設定することができます。

本製品の調整は画面上にオーバーレイ表示される OSD メニュー (On Screen Display Menu) から行うことができます。

接続可能なパソコン

本製品は以下のようなパソコンに接続して使用することができます。

各社 DOS/V パソコン

日本電気株式会社	PC98-NX シリーズ
アップルコンピュータ社	Macintosh シリーズ

どのパソコンの場合も、以下の条件を満足しなければなりません。

ミニD-sub15 ピンのRGBコネクタを持っていること。または
接続アダプタ(*1)を使用して接続が可能なこと。

使用するビデオボード、ビデオドライバ、OSが次ページの表
に記載されたディスプレイモードのどれかをサポートしている
こと。

*1 接続アダプタを使用する機種については11ページを参照してください。



ご注意

- ・本製品は98MATE / 98FELLOW以前のPC-9800シリーズおよびEPSON PCシリーズで水平周波数：31.47KHzに対応していない機種をサポートしていません。ご使用のパソコン本体が31.47KHzに対応しているかどうかパソコン本体の取扱説明書でご確認ください。
 - ・本製品はインターレースモードをサポートしていません。使用可能なディスプレイモードについては、次ページの表をご参照ください。
-

サポートされるディスプレイモード

解像度	水平周波数	垂直周波数
640 × 350	31.47KHz	70.08 Hz
640 × 400	31.47KHz	56.00Hz
640 × 480	31.47KHz	59.94 Hz
640 × 480	37.86KHz	72.80Hz
640 × 480	37.50KHz	75.00Hz
640 × 480	35.00KHz	67.00Hz

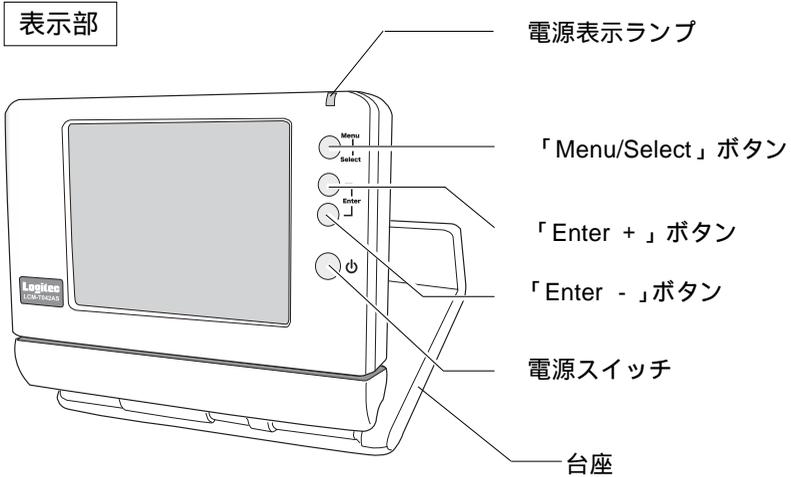
すべてノンインターレースモードのみ。



ご注意

本製品はインターレースモードをサポートしていません。

1.2 各部の名称



電源表示ランプ

「Menu/Select」ボタン

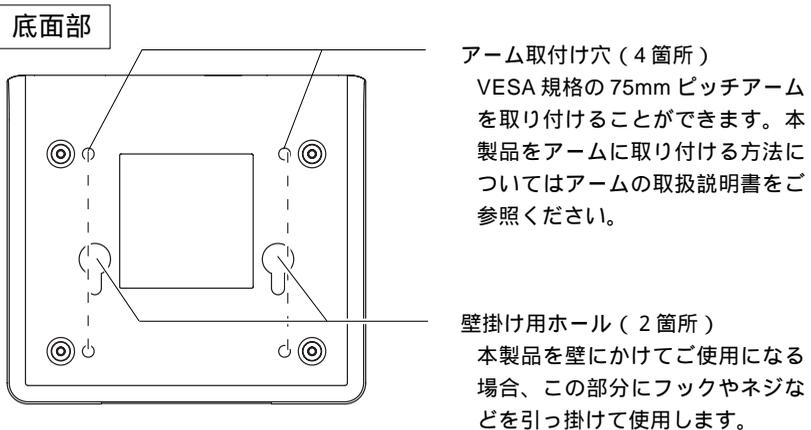
「Enter +」ボタン

「Enter -」ボタン

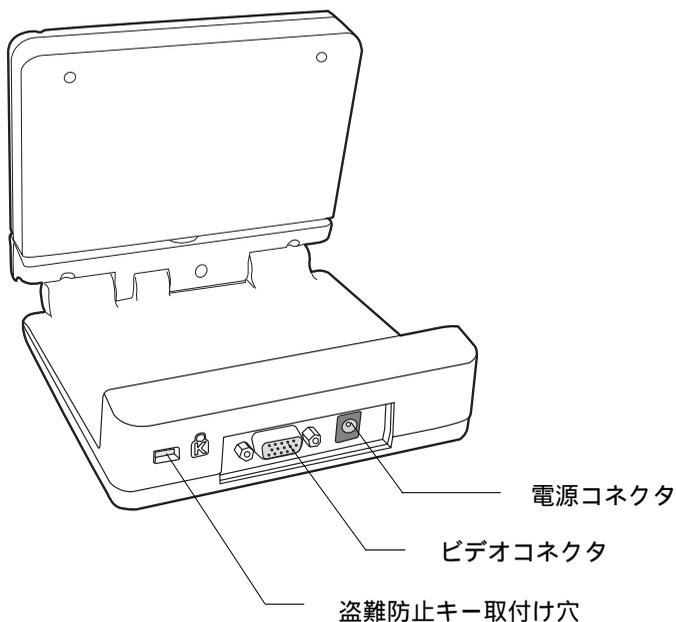
ディスプレイの表示設定を行う OSD メニューの操作で使用します。OSD メニューについては第 3 章をご参照ください。

電源スイッチ

本製品の電源を ON/OFF するスイッチです。



コネクタ部



盗難防止キー取付け穴（ケンジントンセキュリティスロット準拠）
盗難防止のためにカギつきのワイヤを取り付けることができます。

ビデオコネクタ

付属のビデオケーブルを使用してパソコン側のRGBコネクタと接続します。

電源コネクタ

付属のAC-DCアダプタを接続します。

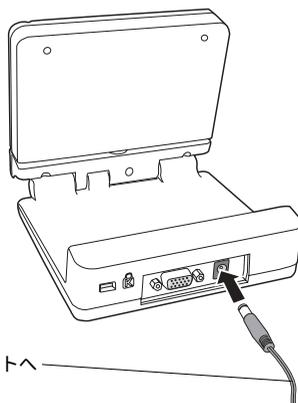
第2章 接続と設置について

2.1 接続について

本製品の接続は以下の手順で行います。接続の前にパソコン本体およびそこに接続された全ての機器の電源を OFF にしておいてください。

付属の AC-DC アダプタを使用して本製品と AC100V のコンセントを接続してください。

本製品の電源コネクタに付属の AC-DC アダプタの DC プラグを接続し、AC プラグを AC100V のコンセントに接続してください。

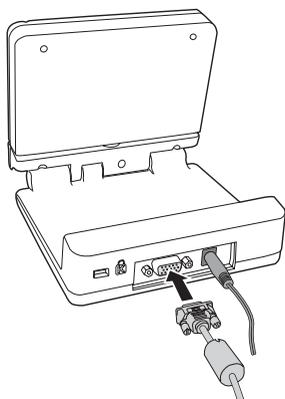


AC100V のコンセントへ

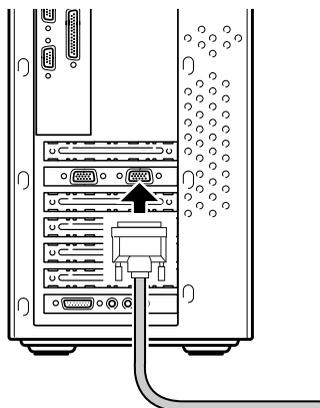
付属のビデオケーブルを、本製品のビデオコネクタに接続します。

パソコンの RGB コネクタにビデオケーブルのもう片方のコネクタを接続します。

アダプタが必要なパソコンをご使用の場合は、コネクタの先に接続アダプタを接続してください。

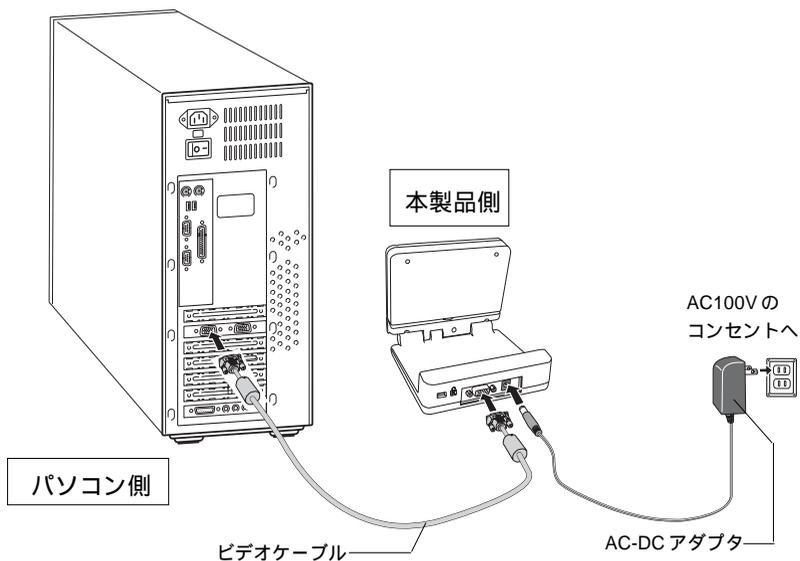


本製品側



パソコン側

以上で接続は終了です。全体の接続図は以下のようになります。



ご注意

- ・本製品を Macintosh シリーズの旧機種（標準 D-sub15 ピンの RGB コネクタを持つ機種）に接続する場合には、市販の Macintosh 用接続アダプタをご使用ください。
- ・本製品を PC-9821 シリーズの旧機種（標準 D-sub15 ピンの RGB コネクタを持つ機種）に接続する場合は、市販の PC-9821 シリーズ用接続アダプタをご使用ください。（この接続アダプタを使用しても、水平同期周波数 31.47KHz をサポートしていないパソコンで本製品を使用することはできません。）
- ・本製品を、DVI コネクタに接続する場合は、パソコンに付属または市販の DVI-RGB（VGA）変換アダプタをご使用ください。
- ・その他、特殊なコネクタ仕様のパソコンに接続する場合は、ご使用のパソコンの取扱説明書等で指定されている変換コネクタ（アダプタ）を使用してください。

2 . 2 接続後の作業

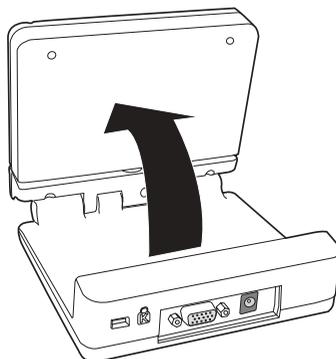
本製品は、モニタープラグ & プレイ機能 (VESA™ DDC™ 1/2B 規格対応) を搭載しているためこの機能に対応しているパソコンに接続すると、モニター情報が自動的に認識されます。初めてモニターとコンピュータを接続して起動したときに設定用のウィザードが表示された場合は、手順にしたがって「次へ」をクリックしていくとプラグ & プレイ モニターとして自動認識され使用可能になります。

2 . 3 設置について

机上などに設置する場合

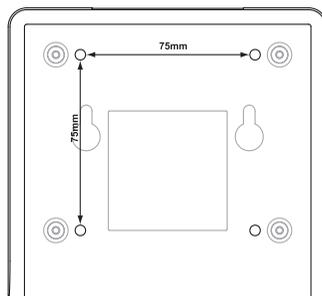
本製品を机上などに設置して使用する場合は、右図のように表示部を台座部分から起こし、角度を調節してご使用ください。

前後の角度は $0^{\circ} \sim 180^{\circ}$ の範囲で調節できます。



アームに取り付けて使用する場合

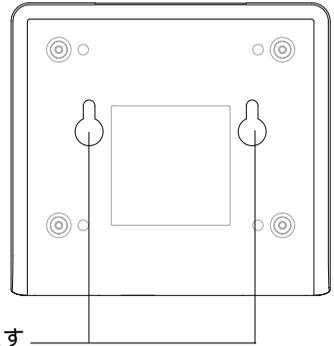
本製品は VESA 規格の 75mm ピッチアームを取り付けることができます。アームを取り付けて使用する場合は、本製品を折りたたんだ状態で、底面の 4ヶ所のアーム取り付け穴とアームの接合部を固定してご使用ください。



取り付け方法についてはアームの取扱説明書をご参照ください。

壁に掛けて使用する場合

本製品を壁に掛けてご使用になる場合、あらかじめ壁に本製品底面の壁掛け用ホールと同じ感覚でフックやネジなどを据え付け、本製品を折りたたんだ状態で底面の壁掛け用ホールをフックやネジに掛けてご使用ください。この際、本製品が落下しないよう十分ご注意ください。

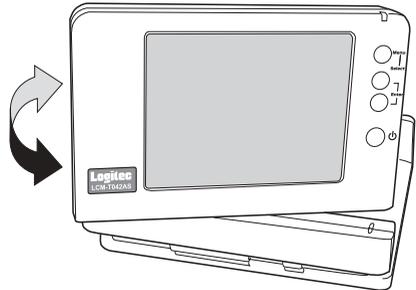


この部分にフックやネジを引っ掛けます

2

傾きの調整について

本製品はスウィーベル機構によって左右30°までの回転が行えるようになっています。ディスプレイが見難い時などに、角度の微調整にご使用ください。

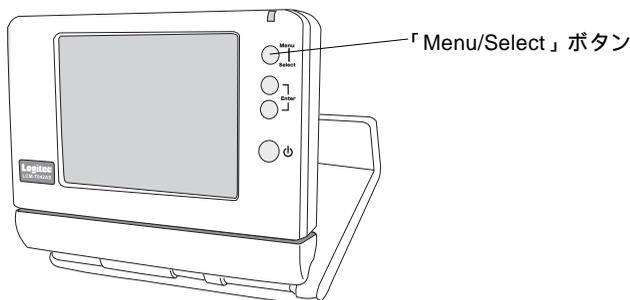


第3章

OSDメニュー

3.1 OSDメニューの起動とメインメニュー

本製品の調整は画面にオーバーレイ表示されるOSD (On Screen Display) メニューから行います。OSDメニューを表示したいときには、本製品の「Menu/Select」ボタンを押してください。



3



パソコンからモニタへ信号が入力されていない状態では、OSDメニューは表示されません。

画面に右のようなウィンドウが表示されます。これがOSDメニュー（メインメニュー）です。

ここでは以下の操作をすることができます。

MENU

- ▶ コントラスト
- ▶ ブライツネス
- ▶ 自動調整
- ▶ 画面設定
- ▶ 色設定
- ▶ 言語選択
- ▶ リセット
- ▶ 情報
- ▶ 終了

「Menu/Select」ボタン 現在選択されている項目の設定画面へ移動します。「終了」が選択されているときにこのボタンを押すと、設定内容が反映されOSDメニューが終了します。

「Enter +」ボタン
「Enter -」ボタン] カーソルを上下に移動します。

これ以降の説明では、「Menu/Select」ボタンを「Menu」ボタン、「Enter +」ボタンと「Enter -」ボタンを、「+」ボタン「-」ボタンとそれぞれ省略して表記します。

メインメニューから実行可能な項目は以下の通りです。

コントラスト	画面のコントラスト（明るいところと暗いところの差）を調整するメニューを表示します。
ブライトネス	画面の明るさを調整するメニューを表示します。
自動調整	現在の画面モードに対して自動調整を行います。この項目はクロックやフェーズなど基本的な項目を全て自動調整しますので、通常の場合はこの項目だけで調整を終了することができます。この項目は画面の四隅がはっきりとわかり、細かい文字やパターンが表示されている画面で実行すると効果的です。
画面設定	水平位置、垂直位置、クロック、フェーズの各項目を調整するメニューを表示します。
色設定	色調整を行うモードへ移行します。
言語選択	OSDメニューの表示言語を選択するモードへ移行します。通常は日本語が選択されている状態でご使用ください。
リセット	全ての設定をクリアして、工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。
情報	現在の設定されている画面モードが表示されます。

Point**ポイント**

各種設定後、約10秒間何もしていないでいると、自動的にOSDメニューが終了します。この場合も設定した内容は反映されます。

3.2 各項目について

コントラスト

メインメニューでコントラストを選択して「Menu」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。「+」「-」ボタンで値を調整します。決定後、再度「Menu」ボタンを押すと、設定内容が反映されメインメニューに戻ります。



ブライトネス

メインメニューでブライトネスを選択して「Menu」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。「+」「-」ボタンで値を調整します。決定後、再度「Menu」ボタンを押すと、設定内容が反映されメインメニューに戻ります。



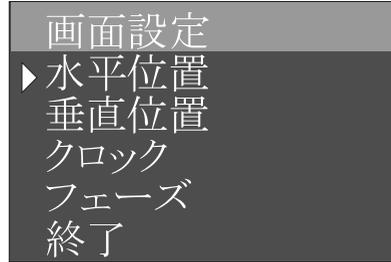
自動調整

メインメニューで自動調整を選択して「Menu」ボタンを押すと、「Please Wait」と表示され現在の画面モードに対して自動調整を行います。調整が終わるとメインメニューに戻ります。

Please Wait

画面設定

メインメニューで画面設定を選択して「Menu」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。「+」「-」ボタンで項目を選択後、再度「Menu」ボタンを押すと、選択した各項目の設定画面が表示されます。



画面設定のメニューから実行可能な項目は以下の通りです。

水平位置	画面の水平位置を調整します。
垂直位置	画面の垂直位置を調整します。
クロック	ビデオ信号のサンプリングタイムを調整します。画面に縦縞が出るときに使用してください。
フェーズ	ビデオ信号のサンプリング周波数を調整します。画面がちらつくときに使用してください。
終了	画面設定のメニューを終了し、メインメニューに戻ります。

各設定画面が表示されたら、「+」「-」ボタンで値を調整し、決定後に「Menu」ボタンを押してください。画面設定のメニューに戻ります。

色設定

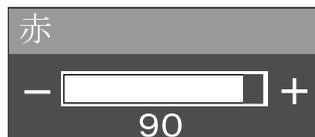
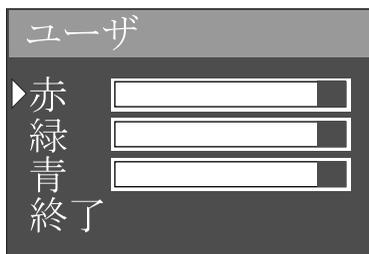
メインメニューで色設定を選択して「Menu」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。



画面設定のメニューから実行可能な項目は以下の通りです。

色温度 9300K、6500K、5800Kのいずれかを選択後「Menu」ボタンを押すと、選択した色温度で画面が表示されるようになります。色温度が高いと青味が強く表示され、低いと赤みが強く表示されます。

ユーザー 「ユーザ」を選択して「Menu」ボタンを押すと下左の画面が表示されます。赤・青・緑の各色選択後に再度「Menu」ボタンを押すと、選択した色の調整画面(下右)が表示されます。「+」「-」ボタンで値を調整し、決定後に「Menu」ボタンを押してください。値が反映され、再度下左の画面に戻ります。色の調整が終わったら「終了」を選択して「Menu」ボタンを押します。



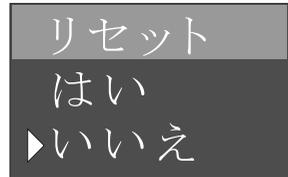
言語選択

メインメニューで言語選択を選択して「Menu」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。ここでは、OSDメニューの表示言語を選択できますが、通常は日本語が選択されている状態でご使用ください。



リセット

メインメニューでリセットを選択して「Menu」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。「はい」を選択すると、全ての設定をクリアして、工場出荷時の状態に戻ります。リセット後はOSDメニューは自動的に終了します。「いいえ」を選択するとメインメニューへ戻ります。



情報

メインメニューで情報を選択して「Menu」ボタンを押すと現在の設定されている画面モードが表示されます。この画面から設定を変えることはできません。



第4章 トラブルシューティング

本製品の電源がONにならない。

- ・ AC-DC アダプタの接続状態を確認してください。

画面に「NO INPUT」と表示され、電源表示ランプがオレンジ色に点灯したままになる。

- ・ ビデオケーブルの接続状態を確認してみてください。
- ・ パソコンがスリープ状態になっていないかどうかを確認してください。

画面が上半分しか表示されない。

- ・ 画面モードが「インターレースモード」になっていませんか？本製品は必ず「ノンインターレースモード」でご使用ください。設定の方法はご使用のビデオボード(もしくはパソコン本体)の取扱説明書をご参照ください。

画面が上下左右に偏って表示される。

画面に縦縞が見える。画面にちらつきがある。

- ・ 第3章を参照して、OSDメニューのメインメニューから「自動調整」を実行してください。
- ・ もし、「自動調整」を行っても症状が改善されない場合は、OSDメニューから手動設定を行ってください。画面の偏りは「画面設定」の「水平位置」、「垂直位置」で調整します。縦縞と画面のちらつきは「画面設定」の「クロック」、「フェーズ」で調整します。詳細については第3章をご参照ください。

画面に「OUT OF RANGE」という文字が表示される。

- ・ その画面解像度および水平/垂直周波数は、本製品のサポートしているもの(P.7)ではありません。正しい画面解像度(もしくは水平/垂直周波数)でご使用ください。

画面の一部がぼけて、「自動調整」を実行しても直らない。

- ・ OSDメニューの「リセット」で設定を工場出荷時の状態に戻してから、「自動調整」を実行してみてください。

Windows , Mac OSなどでリフレッシュレートを変更したら画面が異常になった。

- ・ そのリフレッシュレート（水平/垂直周波数）は本製品のサポートしている物でない可能性があります。何もしないでしばらく待っていると元の状態に戻るなので、異なるリフレッシュレートを試してみてください。

その他：弊社ホームページについて

- ・ 弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや各種製品に関するQ&Aコーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」など、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：<http://www.logitech.co.jp/>

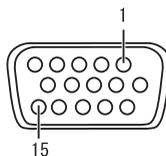
ハードウェア仕様

機種名	LCM- T042AS		
液晶パネル	TFT アクティブマトリクスカラー液晶 [東芝: 低温 P-si]		
画面サイズ (対角)	4 型		
解像度	640 ドット × 480 ライン (VGA)		
画素ピッチ	0.126 mm × 0.126 mm		
視野角	左 30° 右 30° 上 20° 下 10°		
輝度	140 cd / m ² (最大値)		
コントラスト比	250 : 1		
コネクタ形状	Mini D - Sub 15ピン		
応答速度	100 ms (Up: 50ms Down: 50ms)		
同期周波数	水平	31KHz ~ 38KHz	
	垂直	56 Hz ~ 75 Hz	
入力信号	ビデオ信号	R,G,B アナログ 0.7 Vpp/ 75 (正極性)	
	同期信号	セパレート/TTL (正/負極性)	
環境条件 *1	動作時	温度	5 ~ 35
		相対湿度	20 % ~ 80 %
	保管時	温度	- 20 ~ 50
		相対湿度	10 % ~ 85 %
入力電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz		
消費電力	最大	6 W	
	省電力モード	2W 以下	
表示部分の傾斜角度	前後 180° 左右 30°		
外形寸法 (mm) 幅 × 高さ × 奥行き	収納時	137 x 39 x 132	
	表示時	137 X 125 以下 x 231 以下	
質量	600 g		

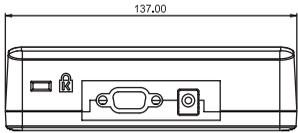
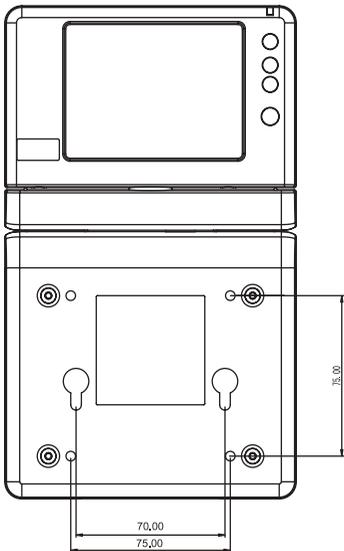
*1 ただし結露なきこと。

VGA コネクタ

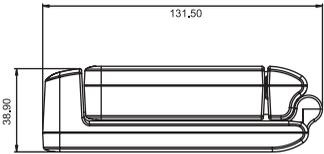
Pin No	信号名	Pin No	信号名
1.	赤	9.	DDC+ 5V
2.	緑	10.	グラウンド
3.	青	11.	グラウンド
4.	NC	12.	SDA
5.	グラウンド	13.	H- sync
6.	赤グラウンド	14.	V- sync
7.	緑グラウンド	15.	SCL
8.	青グラウンド		



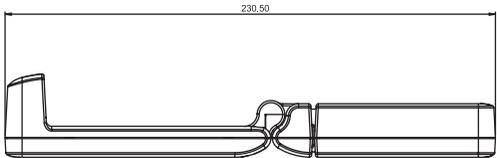
寸法図



収納時



展開時





<http://www.logitec.co.jp/>